■ 品質管理で発生した過去の問題を教訓にして、品質管理の目的や役割等を学びました

施工管理データをリアルタイムで把握し、迅速に書類作成及び提出することで、真の品質管理を証明することに繋がる方法を学びました。

1 日時	令和元年11月6日(水) 13:30～16:30
2 場所	サンレイラ岐阜 3F 大ホール
(岐阜市藪田東1-2-3)
3 対象者	会員企業の現場技術者の方など
4 参加者	40名
5 内容	1 品質管理で発生した過去の問題2 企業、技術者の責任とは3 品質管理に求められること4 品質管理の目的5 品質管理の技術者の役割6 現場で行う真の品質管理7 施工できる施工計画の重要性8 品質管理のデータの回収と書類作り9 早い書類作成と早い提出10 品質証明の施工管理体制 講師:クロズテック(株) 代表取締役 黒岡 茂雄 氏
6 共催	(一社)岐阜県建設業協会、岐阜県土木施工管理技士会、岐阜県建築施工管理技士会、東日本建設業保証(株)
7 CPD	CPDS:3ユニット、建築CPD:3単位
8 受講者の感想	・品質の話はためになった。作業服は良いものを提供したいと思う。 ・話し方も上手く聞き易く楽しく為になる講義だった。若い世代が活躍出来る様な、それでいて現在活躍している中堅世代以上のモチベーション維持の為となるような話題があれば聞きたい。